



あ

い

の

## 【富士山】

**Vol.18**

### 院長挨拶

平成26年1月発行

明けましておめでとうございます。

昨年は『お・も・て・な・し』が脚光を浴びました。英語では『ホスピタリティ』、病院（ホスピタル）の語源であり、医療に携わる者の初心でもあります。

藍野病院職員一同、この初心を忘れず、診療や地域連携に全力を尽くす所存です。

本年もよろしく願い申し上げます。

院長 杉野 正一

### Contents

- ・ 整形外科外来
- ・ あいの認知症プロジェクト No.3
- ・ お知らせ
- ・ 講座・セミナーのご案内

### ・ごあいさつ

平成25年9月より当院整形外科で勤務をさせて頂いております（大阪医科大学 昭和60年卒業）。

当院での勤務歴は、常勤医（当時の整形外科部長は津田精一先生）として1年、週1日の非常勤医として10数年間にわたり勤務させて頂いておりました。

この度は13年ぶりの復帰となります。  
今後とも宜しくお願い致します。



みなみ まさひろ  
整形外科部長 南 昌宏

### ・現在の整形外科医師の役割

「メタボ・ロコモ・認知症」これらが人の健康寿命・介護予防を阻害する3大因子と言われており、メタボリック症候群（内臓脂肪症候群）の予防に続き、ロコモティブ症候群（運動器症候群）を予防することの必要性が重視されてきています。人は年をとるにつれ、骨・軟骨の劣化、筋力および活動性の低下が襲ってきます。

現在、要支援の原因の30%、要介護の原因の20%を整形外科関連の骨折・関節疾患が占めています。要支援・要介護は、可能であれば避けたいものであり、外傷の治療のみならず、これら老化由来の運動器疾患に関する指導・治療を行うことも、現在の整形外科医に課せられた重大な役割と思われれます。

### ・当科の紹介

一般外傷に対する保存的治療・手術治療を中心として、骨粗鬆症・脊椎疾患に対する薬物治療、肩関節疾患に対する関節鏡手術、膝関節・股関節に対する人工関節置換術などの治療を行っています。

勿論、治療の基本は保存的治療であり、患者様への疾患の病態説明を重視し、治療の必要性と方針を理解して頂くことから治療が始まると考えています。当院では他施設より早くMRI、CT、骨密度検査などを含めた諸検査が出来ることも特徴で、早期に根本的な治療方針の決定が可能で、患者様・御家族様に納得して頂く治療が出来るように努力していますので、気軽に受診・御相談して下さい。

現在《地域連携》のワーキンググループでは、地域の医療・福祉スタッフを対象に連携の強化や意見交換、ケアの共有や知識の向上を目的に活動しています。

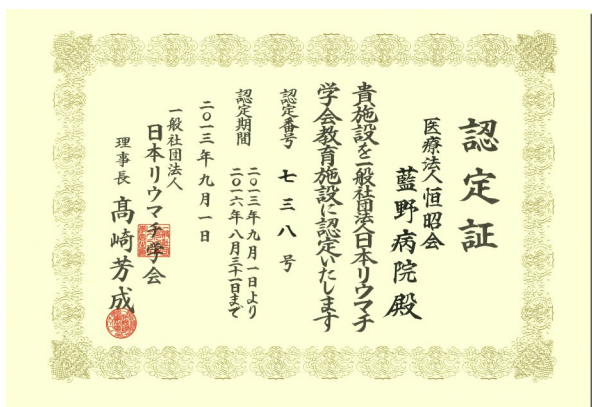
平成25年度より、認知症ケア専門士の単位認定事業として、「認知症ケアスタッフのための認知症講座」を開催しており、様々な地域からの参加を頂いております。

また、地域住民の方の認知症に対する理解の向上を図るために、年1回、市民公開講座を開催しており、今年度は11月30日に茨木市市民会館にて「はつらつ長寿をめざして」というテーマで、茨木市と藍野病院主催のもと開催しました。

これからの認知症治療・ケアは、専門病院だけでなく、かかりつけ医を中心に、行政や介護・福祉とも連携をとり、「地域連携」を強化していく事が必要不可欠となります。今後は更に質の高いケアができるよう、活動に取り組み、認知症の方とそのご家族が安心して生活できるようにしていきたいと思っております。

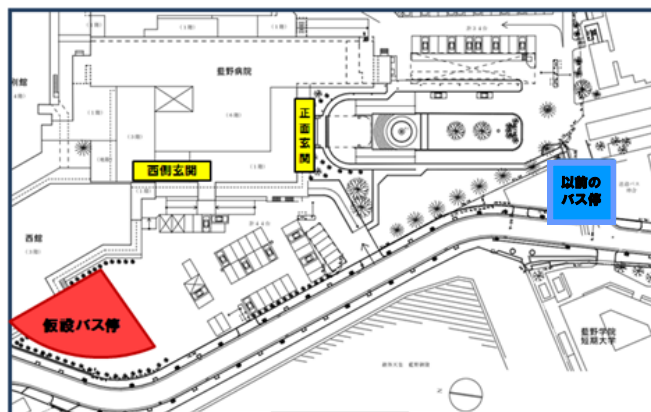
## おしらせ

日本リウマチ学会の教育施設として認定されました。



藍野病院バス停の場所が変更になりました。

藍野学院厚生棟新築工事に伴い、平成25年12月1日（日）～平成26年8月31日（日）は、藍野病院前（レストランアゴラ前）バス停を病院西側に変更しております。



## 1月～3月 講座・セミナーのご案内

### 平成26年1月25日（土） 茨木市医師会 勤務医部会総会

会場：千里阪急ホテル 樹林の間・アイヴィーホール 対象者：茨木市医師会医師、医療関係者  
勤務医部会総会報告 高齢者対策委員 杉野 正一 院長 『はつらつパスポートについて』  
症例検討会 糖尿病内分泌内科医長 山本 直宗 先生、王 衣里子 先生他  
『種々の栄養剤による血糖と血圧変動を評価した糖尿病を伴ったパーキンソン病の一例』  
特別講演 リウマチ・膠原病内科医長 永井 孝治 先生  
『関節リウマチ治療に起こったパラダイムシフト』

### 平成26年2月5日（水） 高齢者における諸問題を考える会

会場：ホテルグランビア大阪 21F 欄 対象者：医療関係者  
特別講演  
座長 杉野 正一 院長  
演者 国立循環器研究センター 脳神経内科医長 猪原 匡史 先生 『認知症予防への戦略』

### 平成26年2月15日（土） 箕面市民病院整形外科懇話会

会場：千里ライフサイエンスセンター 対象者：整形外科医  
講演 杉野 正一 院長 『高齢者の転倒にひそむ神経疾患と外来診察のポイント』

### 平成26年3月1日（土） 高槻市人権推進委員会 認知症講演会

会場：未定 対象者：地域住民  
講演 杉野 正一 院長 『認知症の早期発見・早期治療』

### 平成26年3月1日（土） 第3回 高齢者医療を考える会

会場：茨木セントラルホテル 1F 対象者：医療関係者  
開会の辞 杉野 正一 院長 『要介護高齢者に必要とされるケア』  
講演1 座長 老年心身医療センター 副センター長 園田 薫 先生  
演者 大阪赤十字病院 神経内科部長 高橋 牧郎 先生  
『臨床医 家でもわかる抗認知症薬の使い分け ～自験例も含めて～』  
講演2 座長 耳鼻咽喉科 合田 薫 先生  
演者 大阪大学歯学部附属病院 顎口腔機能治療部 深津 ひかり先生  
『在宅における摂食・嚥下リハビリテーション』

### 平成26年3月15日（土） 糖尿病と認知症を考える会 ～CLIP in Ibaraki～

会場：武田薬品研修所(CLI) 対象者：医療関係者  
講演1 座長 済生会茨木病院 院長補佐 西 重生 先生  
演者 内科副部長、栄養管理部長 吉田 麻美 先生  
『認知症発症進展抑制を見据えた生活習慣病管理』  
講演2 座長 杉野 正一 院長  
演者 大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝治療学  
老年・腎臓内科学 寄附講座准教授 里 直行 先生 『糖尿病とアルツハイマー病』

### 平成26年3月29日（土） 第3回認知症ケアスタッフの為の認知症講座

会場：藍野大学中央図書館 対象者：医療関係者、認知症ケア専門士〔ポイント習得可〕  
テーマ：事例検討会・パーソンセンタードケアについて  
特別講演1  
兵庫県立大学看護学部講師 精神看護専門看護師 川田 美和 先生  
『事例検討会をやってみよう』  
特別講演2  
社会医療法人杏嶺会いまいせ診療センター 副院長 水野 裕 先生  
『パーソンセンタードケアについて』

## お問い合わせ

TEL:072-627-7611 (代) 入院のご相談は  
FAX:072-627-3627 「地域医療連携室」まで